

な ちきゅう  
もう泣かないでね 地球さん

～まほうのことば “おいしくな～れ”～



な ちきゅう  
もう泣かないでね 地球さん  
～まほうのことば “おいしくな～れ”～

わたしは、やわたしのエコ活<sup>かつ</sup>たいちょう  
“やわたまきちゃん”です  
みんなが、くらしやすいまちになるよう  
きょう今日もがんばっています！





「ふわあ～、よく寝た」

「もうこんな季節かあ」

ことし やさい そだ  
「今年もおいしそうな野菜が育ったなあ」



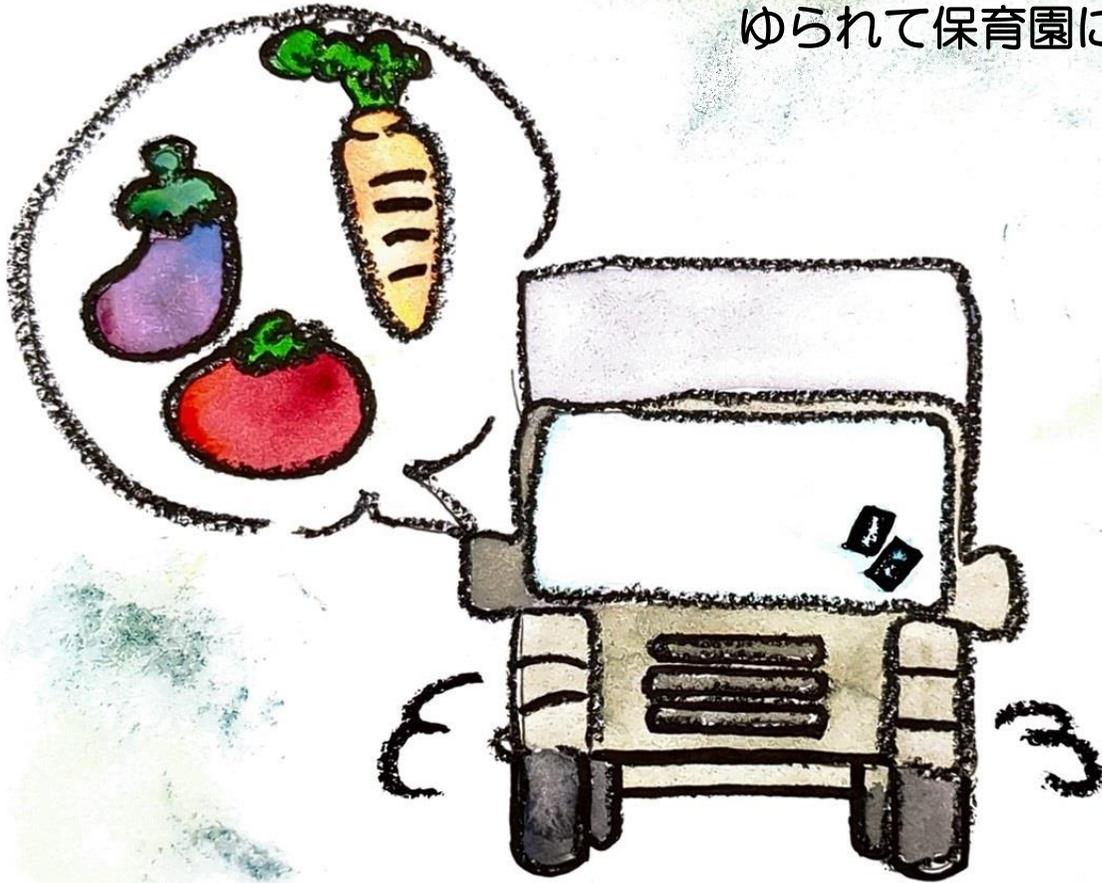
「よろこんで  
もらえるといいね」

のうか こ た  
農家さんは、子どもたちが食べている

ようす おも えがお  
様子を思いうかべ、笑顔になっています。

たいせつ そだ やさい  
大切に育てられた野菜は、トラックに

ほいくえん はこ  
ゆられて保育園に運ばれていきます。



た きゅうしょく せんせい  
とどいた食べものを、給食の先生が

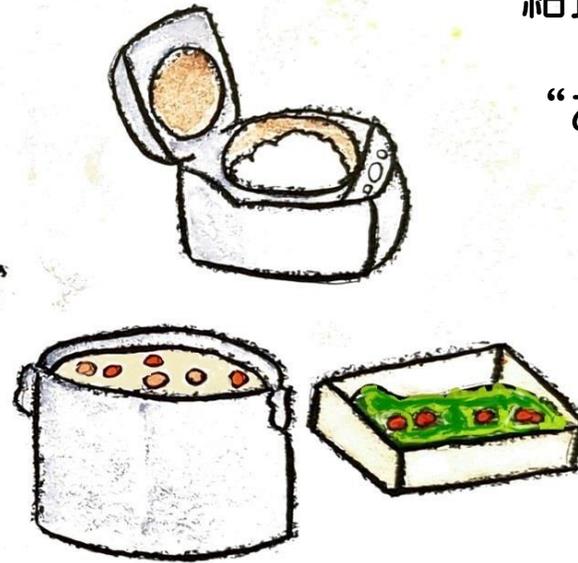
あいじょう ちょうり  
愛情をこめて調理します。



「まほうのことばをかけて、おいしい

きゅうしょく つく  
給食を作りましょう！

“おいしくな～れ！”」



ま ま きゅうしょく じかん  
待ちに待った給食の時間がやってきました。

「みなさん、<sup>て</sup><sup>あら</sup>手は洗いましたか？」



「はい！」

「では、みなさんごいっしょに、  
いただきます！」

「おはよう」



きゅうしょく た  
みんなが給食を食べていると、“はっちゃん”が、

すこ がお やさい み  
少しこまった顔で野菜を見つめています。



「どうしたの？」

せんせい こえ  
と先生が声をかけました。

やさい  
「この野菜きれい！」

やさい  
「“はっちゃん” この野菜、にがてなの？」



「えーっ!? ぼくは<sup>だい</sup>大すきだよ」

「わたしもあまりすきじゃない・・・」

「お家でも“食べようね”って、よく言われるよ」



「先生、どうしてきれいなものを食べないといけないの？」

「食べなかったらどうなるの？」と、“はっちゃん”が聞きました。

「どうなるのかな？」

こんなときは、なんでも知<sup>し</sup>っている、

“やわたまきちゃん”に

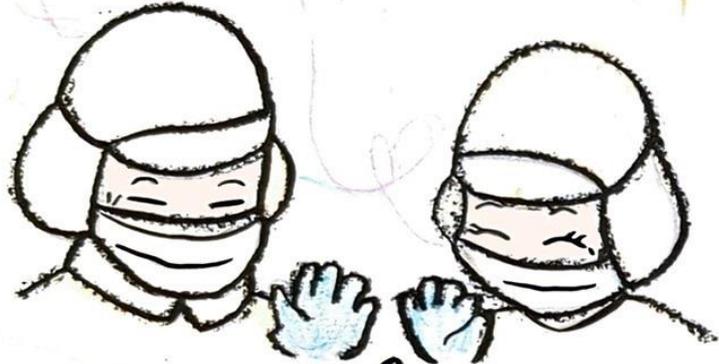
き  
聞いてみましょうね」





「はい！

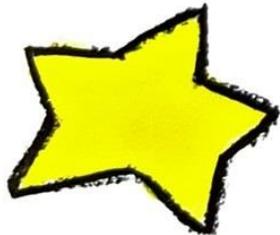
“はっちゃん” しつもん いい質問だね！」



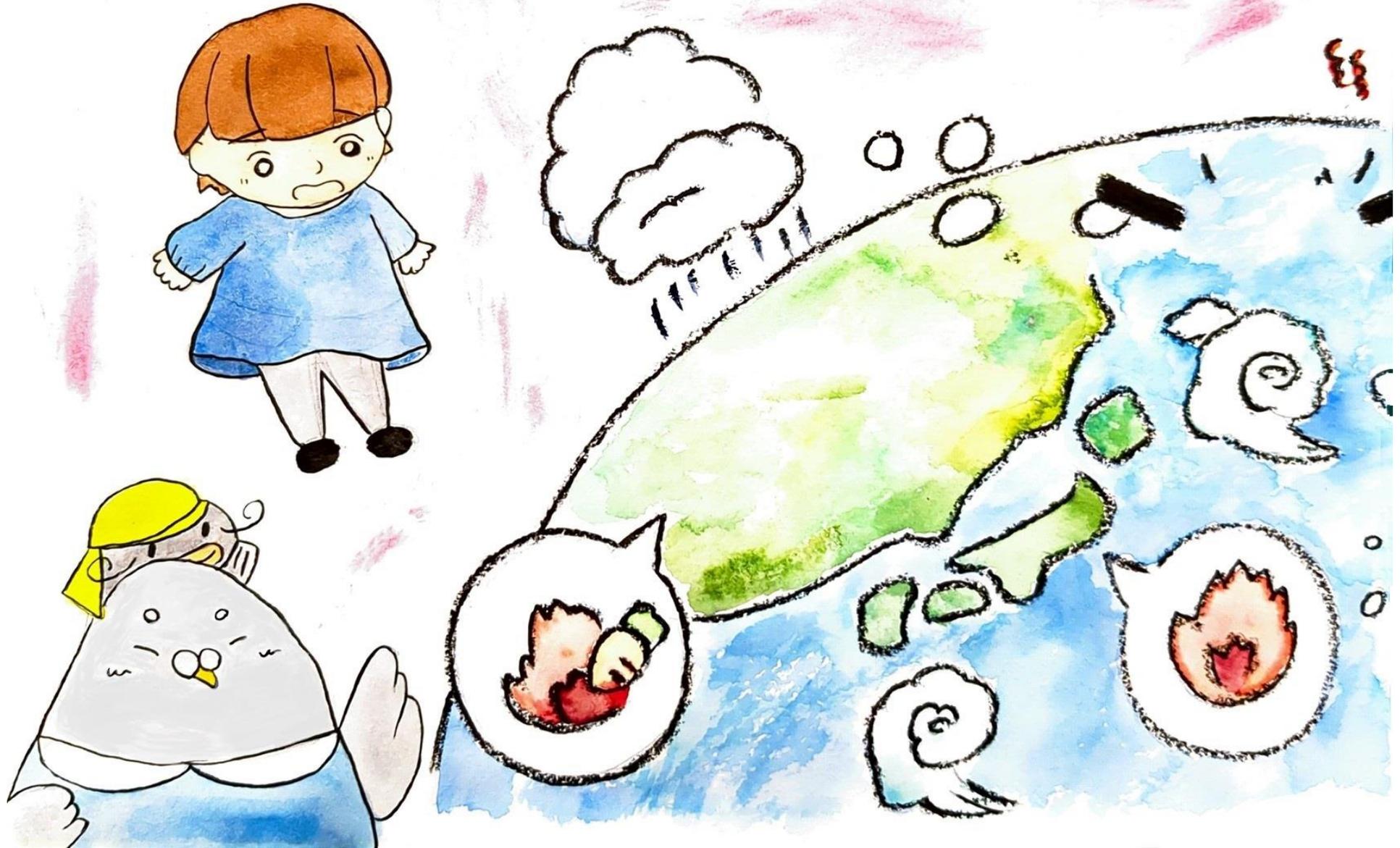
た  
「食べものには、“はっちゃん”の  
からだ つよ  
体を強くしてくれるパワーがたくさん  
はい  
入っているんだよ！



のうか きゅうしょく せんせい  
それに、農家さんや給食の先生が  
“おいしくな〜れ” っていう、まほうを  
かけてくれたおかげで、実はとても  
じつ  
おいしいんだよ！」



のこ た  
「残された食べものはどうなるの？」





のこ た  
「残された食べものは、ごみといっしょに

もやされてしまって、その暑さで地球さんが

な  
泣きだしちゃうんだ！

なみだ おおあめ  
その涙で大雨がふったり、

あつ こめ やさい  
暑さで、お米や野菜が

そだ た  
育たなくなって、食べものが

なくなっちゃうかも

しれないんだよ！」

「そっか！ <sup>きゅうしょく</sup>給食には、“おいしくな〜れ”の  
まほうのパワーがいっぱい入っているんだね！」



きゅうしょく のこ  
「だから、給食を残すと、

“おいしくな～れ”の

パワーもすてちゃうし、

ちきゅう  
地球さんも

な  
泣いちゃうんだね」



ちきゅう  
「そうだね、地球さんも

たいせつ  
大切にしたいよね

“はっちゃん”

すこ  
少しでもいいから

た  
食べてみる？」

「う、うん… た 食べてみる！」

パク、モグモグ…



「おいしい！！」

“はっちゃん”がおいしそうに食べたので、  
まわりのおともだちは思わず拍手をしました。



「“はっちゃん”すごい！」



「ほんとだ、おいしいね！」

げんき こえ えがお ひろ  
元気な声とみんなの笑顔がクラスいっぱいに広がりました。

「みんな、にがてな<sup>た</sup>食べもの<sup>だいじょうぶ</sup>があっても大丈夫よ

でも、<sup>のうか</sup>農家さんや<sup>きゅうしょく</sup>給食の先生<sup>せんせい</sup>のまほうや、<sup>ちきゅう</sup>地球さんのことを

かんがえると、<sup>た</sup>食べてみようという<sup>きも</sup>気持ちになれたよね」



「はい！！」

「これからも残さないで、なんでも食べるよ

もう泣かないでね、地球さん」





「では、ピカピカのお皿<sup>さら</sup>で、みなさんごいっしょに、

ごちそうさまでした！」



## 絵本作成に携わった方

摂南大学 農学部 食品栄養学科

宇治川 碧

加藤 芽

児玉 優花

榛葉 美羽

古川 千佳

指導監修

今城 安喜子

## もう泣かないでね 地球さん

～まほうのことは “おいしくな～れ”～

---

令和7年（2025年）1月31日 発行

絵・文 摂南大学 農学部 食品栄養学科

編集・発行 八幡市

建設産業部 産業振興室 環境政策課

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75

Tel075-983-2795 Fax075-983-1123

---

本書の全部または一部を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。本書から複写複製する場合は、八幡市の許諾を得てください。

